

四日市市土地区画整理事業特別会計

○平成10年度決算状況

歳入	決算額	歳出	決算額
1. 使用料及び手数料	3,765,105円	1. 業務費	103,342,074円
2. 国庫支出金	350,000,000円	2. 事業費	1,538,342,243円
3. 財産収入	6,382,329円	3. 公債費	205,910,726円
4. 繰入金	663,463,250円	4. 予備費	—
5. 繰越金	20,139,513円		
6. 諸収入	2,564,476円		
7. 市債	850,400,000円		
合計	1,896,714,673円	合計	1,847,595,043円
		収支	49,119,630円

歳入

1. 使用料及び手数料

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
3,977,000円	3,765,105円	3,765,105円	0円	0円	100%

末永・本郷再開発住宅の住宅使用料及び自動車保管場所使用料で、主に同住宅の維持管理に要する費用や人件費に充当しています。収納状況は良好で、本年度末現在滞納はありません。全20戸のうち、正規入居者は本年度1戸増え9戸となり、残りは、正規入居者が入居するまでの間、移転期間中の仮住居として利用しています。

〔使用料の内訳〕

項目	予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
住宅使用料	3,744,000円	3,567,600円	3,567,600円	0円	0円
自動車保管場所使用料	233,000円	197,505円	197,505円	0円	0円

2. 国庫支出金

予算現額	調定額	収入済額	予算現額との比較
489,500,000円	350,000,000円	350,000,000円	139,500,000円

末永・本郷土地区画整理事業では、国庫補助事業費として土地区画整理事業国庫補助金（以下「通常費」）と地方道路整備臨時交付金（以下「交付金」）の交付を受けており、交付金は従来からの交付金A（生活密着型）に加え、本年度から新たに交付金B（連絡強化型）の交付も受けています。特に通常費については、2度にわたる政府の経済対策により、前年度を大幅に上回る額の交付を受けることができ、事業進捗に大きく寄与しました。なお、年度内に事業が完了しなかった通常費139,500,000円を翌年度へ明許繰越しました。また、緑住区画整理事業を実施する経費に充てる重要な財源でもあります。

（補助額：日永東地区 2,000,000円、波木地区 5,000,000円）

〔国庫補助金の内訳〕

項 目	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
通 常 費	350,000,000円	210,500,000円	210,500,000円	139,500,000円
交 付 金	132,500,000円	132,500,000円	132,500,000円	0円
A	77,500,000円	77,500,000円	77,500,000円	0円
B	55,000,000円	55,000,000円	55,000,000円	0円
緑住区画整理事業補助金	7,000,000円	7,000,000円	7,000,000円	0円

3．財産収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
6,247,000円	6,382,329円	6,382,329円	135,329円

財産収入は、区画整理事業のため先行取得した国道23号沿道の土地について、資産の効率的な活用のため駐車場として住友電装サービスに貸し付けたことによる収益と、現在1億4千万円ある東橋北住環境整備基金の運用から生じる収益です。（不動産貸付収入 4,797,709円、基金収入 1,584,620円）

4．繰入金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
665,604,000円	663,463,250円	663,463,250円	2,140,750円

繰入金は、一般会計と基金からの繰入れであり、土地区画整理事業の運営上重要な財源となっておりますが特に、一般会計繰入金は、市単独事業費に充てるほか、国庫補助事業、起債事業及び起債償還等の一般財源としても充当しています。なお収入済額のうち、127,000円は年度内に事業が完了しなかった国庫補助事業の一般財源として明許繰越しました。（一般会計 657,454,000円、基金 6,009,250円）

5．繰越金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
8,850,000円	20,139,513円	20,139,513円	11,289,513円

繰越金は、前年度事業が完了しなかった市単独事業（宅地造成工事）に充当する明許繰越金 7,350,000円と前年度の剰余金である一般繰越金12,789,513円です。一般繰越金は明許繰越事業費、事業事務費及び人件費の一部に充てています。

6．諸収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
2,500,000円	2,564,476円	2,564,476円	64,476円

諸収入は、波木采女、別山地区から行程管理として受託した組合施行受託事業収入が主な収入ですが、他に未永・本郷再開発住宅の共益費（電気料金、水道料金）に係る実費弁償金等です。

7．市債

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
1,029,800,000円	850,400,000円	850,400,000円	179,400,000円

市債は、起債事業である地方特定道路整備事業（以下「特道事業」）の他、国補事業のうち通常事業の市負担財源の一部又は全部に充当します。本年度は、政府の経済対策により、特道事業費が昨年度に比べ約3倍になったことに加え、通常事業費も前年度並の額でほとんどが国の補正対応であったことから、市債充当額が著しく増大し、決算額の約55%を占める額となっています。なお、年度内に完了しなかった特道事業及び通常事業の財源として収入済18,400,000円を含め197,800,000円を翌年度へ明許繰越しました。

〔市債の内訳〕

	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
補助通常事業	349,873,000円	228,900,000円	228,900,000円	120,973,000円
特道事業	679,927,000円	621,500,000円	621,500,000円	58,427,000円

歳出

1. 業務費

項1 業務費

目1 総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
109,617,000円	103,342,074円		6,274,926円

総務費は、ＪＲ四日市駅周辺地区について、ＪＲ四日市駅周辺活性化事業の基盤整備事業として土地区画整理事業を計画しており、本年度は平成８年度に策定したＪＲ四日市駅周辺地区を含む臨海部整備構想について新たに設置した「みなと・まち市民会議」において議論を行い、その提言内容を踏まえた整備構想の補完作成を行いました。また、計画区域内の全権利者には昨年度に引き続きまちづくりニュースを発行しました。なおＪＲ四日市駅周辺地区における先行用地買収に伴う償還金利子として、公共用地取得事業特別会計に繰出しました。平成６年度に創設された緑住区画整理事業については、市街化区域内の農地の無秩序な市街化開発に対応するため、日永東、波木地区において、健全な市街地造成に向け事業を推進しました。また、午起地区について、東橋北住環境整備事業の一環として地区活性化と環境保全のための移転事業を昭和61年から地元及び関連企業の協力を得ながら事業の推進を図りました。このような事業を適正かつ効率よく運営するため、人件費及び一般経費を予算執行しました。

〔一般職給〕	7人	60,574,536円	(その他特財 1,000,000円)
〔緑住区画整理事業費〕		21,053,250円	(国庫支出金 7,000,000円)
・日永東地区：事業計画作成業務委託		6,053,250円	(国庫支出金 2,000,000円)
・波木地区：道路・下水道布設費等助成		15,000,000円	(国庫支出金 5,000,000円)
〔土地区画整理事業調査費〕		1,491,000円	
・ＪＲ四日市駅周辺地区：臨海部整備構想作成業務			
〔午起土地区画整理事業費〕		6,009,250円	(その他特財 6,009,250円)
・午起地区：除草費、測量業務委託、事務費の助成			
〔東橋北住環境整備基金積立金〕		1,584,620円	(その他特財 1,584,620円)
・本年度末現在高		140,461,817円	
〔公共用地取得事業特別会計繰出金〕		5,127,833円	
〔負担金〕		205,000円	
・日本土地区画整理協議会会費		170,000円	
・三重県土地区画整理協議会会費		35,000円	
〔一般経費〕		7,296,585円	(その他特財 4,797,709円)

〔成 果〕

日永東地区の事業計画を作成したことにより、土地区画整理組合の設立に向け準備が整いました。

波木土地区画整理組合（波木地区）に対し、道路、污水管等の工事に係る経費を助成したことにより、その事業を円滑に促進させるとともに、健全な市街地の造成が図られました。（事業進捗率：30％）

ＪＲ四日市駅周辺活性化事業については、市民の意見を踏まえたＪＲ四日市駅周辺地区を含む臨海部地域の整備構想を作成し、事業化に向け調整を行う構想案が整理されました。

午起土地区画整理組合（午起地区）に対し、現況測量及び測量図の作成等に要する経費を助成したことにより、事業計画の変更に要する図書等の準備が整いました。また、事業用地除草工事に係る経費を助成したことにより、住民への環境保全が図られました。（事業進捗率：90％）

2. 事業費

項1 事業費

目1 末永・本郷土地区画整理事業費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,875,472,000円	1,535,942,243円	337,427,000円	2,102,757円

公共団体施行については、現在施行中の末永・本郷土地区画整理事業が、本格的に事業に着手以来7年目を迎え、本年度は30戸の建築物等移転の他道路築造工事等を実施しました。

なお、翌年度繰越額は、末永・本郷土地区画整理事業に係るものです。

事業区分	事業内容	実施額	うち特定財源		
未永・本郷土地区画整理事業	委員報酬				
	土地区画整理審議会委員9人 (うち国補対象)	190,900 (74,700)	国庫支出金	37,350	
	未永・本郷土地区画整理事業費				
	基本事業費	工事費 道路築造工事 L=247m 委託料 都市計画道路設計業務委託 補償費 建築物等移転補償 22戸 (一部平成10年度明許繰越)	668,976,200	国庫支出金 市 債	339,405,045 208,996,000
		基本事業費計	668,976,200		
	地方特定道路	委託料 建物調査積算 補償費 建築物等移転補償 5戸 (一部平成10年度明許繰越)	621,573,000	市 債	621,500,000
		地方特定道路整備事業計	621,573,000		
	その他事業費	工事費 道路築造工事 他 委託料 画地確定測量 補償費 建築物等移転補償 3戸	113,026,410		
		その他事業費計	113,026,410		
	土地区画整理事業 推進費補助金 4件	800,000			
	事業事務費				
	一般職給 13人 (うち国補対象)	113,283,598 (5,212,000)	国庫支出金 市 債 その他特財	2,668,300 1,128,000 4,933,099	
	その他事務費 (うち国補対象)	10,742,135 (1,737,100)	国庫支出金 市 債 その他特財	889,305 376,000 525,719	
計	1,528,592,243	国庫支出金 市 債 その他特財	343,000,000 832,000,000 5,458,818		

● [明許繰越]

7,350,000円

事業区分	事業内容	実施額	うち特定財源		
未永・本郷土地区画整理事業	未永・本郷土地区画整理事業費				
	その他事業費	工事費 宅地造成工事	7,350,000	その他特財	7,350,000
		その他事業費計	7,350,000		
計	7,350,000	その他特財	7,350,000		

〔 成 果 〕

末永・本郷土地区画整理事業については、平成10年度末現在、事業全体の約50%が進捗し、要移転戸数404戸のうち約55%にあたる 221戸の移転が完了しました。

目 2 組合施行受託事業費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,400,000円	2,400,000円		0円

組合施行受託事業費は、波木采女と別山地区の組合から事業の行程管理を受託した受託事業費です。

〔波木采女土地区画整理受託事業費〕 1,200,000円 (その他特財 1,200,000円)
 〔別山土地区画整理受託事業費〕 1,200,000円 (その他特財 1,200,000円)

〔 成 果 〕

組合施行業務受託方式による行程管理を行うことにより、事業の効率化を図り、組合事業の普及に効果がありました。

3 . 公債費
 項 1 公債費
 目 1 元金

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
114,804,000円	114,803,551円		449円

元金は、過去の事業債務の支払いに要する償還金です。

〔土木債償還金〕 114,803,551円

〔 成 果 〕

公債費は過去の事業債務の支払いに要する経費であります。その債務を計画的に支払うことにより、財政硬直化の緩和を図りました。

目 1 利子

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
103,685,000円	91,107,175円		12,577,825円

利子は、過去の事業債務の支払いに要する償還利子と特別会計が一時的に借入れた債務の支払いに要する償還利子です。

〔土木債利子〕 89,891,228円 (その他特財 87,763円)
 〔一時借入金利子〕 1,215,947円

4 . 予備費
 項 1 予備費
 目 1 予備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
500,000円	0円		500,000円

予備費は、予算外の支出に充てる経費を計上しました。